

はぼまい 歯舞地区マリンビジョンニュース

特別
増刊号
2014.9



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

今号は特別増刊号として、8月31日に開催された「第8回歯舞こんぶ祭り」と9月14日に開催された「水産フェスタ」を特集しました。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

第8回「歯舞こんぶ祭り」 過去最高 4,300人が来場！



歯舞産コンブの普及や料理などをPRする地域を挙げたイベント、「歯舞こんぶ祭り」が8月31日午前10時から晴天の中、歯舞漁協中央市場と歯舞漁港屋根付き岸壁を会場に開催されました。

「歯舞こんぶ祭り」は、歯舞漁協や地域住民、マリンビジョン協議会が地域一体となった地域協働や、歯舞水産業の振興、水産業と観光交流の連携を目指して始めた取り組みで、今年で8回目を迎えました。今回は同日、道道根室半島線で開催された「第10回北方領土まで歩こう会」の参加者が会終了後に立ち寄れるよう、シャトルバスの運行ルートの一部変更したこともあり、こんぶ祭りの来場者は過去最高の4,300人となりました。

漁協女性部が担当する飲食コーナーでは、昆布うどん、昆布そば、昆布ごはん、昆布のいもだんご、たらフライなどのメ

ニューが揃い、食券売場には長い行列ができました。中でもたらフライは早々に完売し、スタッフはうれしい悲鳴をあげながら対応に追われました。

歯舞産北海しまえびの浜値販売コーナーでは、浜値での提供とあって用意した煮エビ75キロを完売しました。また、今回も納沙布

岬の食堂「東灯(ともしび)」が「昆布ラーメン」、ホテル「ねむろ海陽亭」が「昆布焼きそば」他を販売、こちらも開始1時間ほどで半分を売り上げる盛況ぶりでした。



子供たちがコンブ漁に挑戦！「コンブすごく重い」

今年初めての試みとなる漁業体験コーナーでは、コンブ漁体験を実施し、子供たちが漁船に乗ってナガコンブ採りに挑戦しました。想像以上に重く長いコンブに四苦八苦しながらも、精一杯力を込めて引っ張り上げる姿が印象的でした。



また、「根室さんまロール寿司」の販売や、漁協交流を行っている長崎県上五島町漁協の加工品販売、ネット販売商品コーナーなども人気を集めていました。この他にも演歌歌手 はかまだ雪絵さんのステージや餅まき、おたのしみ抽選会、歯舞中学3年生によるヨサコイ、瑛瑠瑠獅子神楽保存会による演舞、子供コーナーなど盛りだくさんの内容で、会場は最後まで賑わいをみせました。



今年も漁協、漁協女性部、漁協青年部、歯舞水産物ブランド化推進協議会、漁業者など、地域が一体となったイベントとなり、大盛況のうちにこんぶ祭りを終了することができました。

ご来場いただいた皆様、並びに関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。来年もお楽しみに!!

「ねむろ水産フェスタ」を開催

9月14日、連合の全国大会「2014 平和ノサップ集会」が納沙布岬・望郷の岬公園で開催され、全国各地から1,500名の会員が参加しました。歯舞漁協では今年も600名分の昼食を委託され、「ねむろ水産フェスタ」と称して提供しました。

会場は歯舞漁港屋根付き岸壁で、メニューはおにぎりや棹前結び昆布、煮エビ、ホタテバター焼き、花咲ガニの鉄砲汁、サンマ炭火焼など全11品。サンマは炭火焼コーナーで自分で焼いて食べるスタイルで、参加者らは仲間同士、炭火を囲んで歓談していました。鮮度抜群の大型サンマに、参加者からは「脂がのって美味しい」という声があがり、全国各地の会員の方々に歯舞の海産物をPRする絶好の機会となりました。



編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

